



第118期
東京奄美会総会・芸能祭

しまか
奄美の香にくつろぎ求め きゅりあんへ

2016年10月30日(日)

きゅりあん (品川区立総合区民会館・8階大ホール)

主催 東京奄美会



目 次

P 1	目次
P 2	東京奄美会会歌
P 3	会長挨拶
P 4	ご来賓祝辞
P 8	総会 式次第
P 9	総会来賓名簿
P 10	平成28年度 会務報告（平成27年9月1日～平成28年8月31日）
P 13	平成28年度 会計報告・監査報告（平成27年9月1日～平成28年8月31日）
P 15	次期事業計画（案）
P 16	次期予算（案）
P 17	次期役員改選（案）
P 18	芸能祭次第
P 19	芸能祭 出演者プロフィール
P 23	協賛広告（表紙）
資料編	
P 70	東京奄美会会則
P 73	東京奄美会女性部会規約
P 75	東京奄美会青年部会規約
P 76	東京奄美会文化広報部会規約
P 77	東京奄美会館開設基金委員会会則
P 79	東京奄美会役員名簿（平成28年9月1日現在）
P 83	実行委員会名簿
P 84	東京奄美会 スナップ
P 88	御礼

東京奄美会 会歌

(採譜:萩原かおり)



1. く ろ し お お ど る な ー ん か い の
 2. は は し な お し ま は く ー も の は て
 3. つ ど い も た の し か ー た ら い の



きよ う か ん い で て の ぼ り た る
 ぼ う きよ う の な ね ん お さ え つ つ
 こ と ば の な ま り よ み が え る



み や こ に ー ま な ぶ せ ー ん だ つ が
 た が い に ー せ な ぎ た ー く ま し も
 せ ん か く ー の も と わ ー こ ー ど も



む つ み し ひ ー よ り い く せ い そ う れ き し は か が や く
 き よ う ど の し ん こ う は か ら ん と ち か ら は み な ぎ る あ
 り そ う に も ー え て て を つ な ぐ の ぞ み は は て な し



あ ー と う き よ う あ ー ま み か い

一、黒潮おどる 南海の
 郷 関出でて 上りたる
 国に学ぶ 先達が
 睦みし日より 幾星霜
 歴史は輝く
 ああ 東京奄美会

二、母なる島は 雲の果て
 望郷の念 押さえつつ
 互に切磋 琢磨して
 郷土の振興 図らんと
 力はみなぎる
 ああ 東京奄美会

三、集いも楽し 語らいの
 言葉の訛り よみがえる
 先覚のもと 若人も
 理想に燃えて 手をつなぐ
 希望は果てなし
 ああ 東京奄美会

萩原かおり

奄美三世。奄美観光大使。二期会会員。
 昭和音楽大学教授。

東京芸術大学音楽学部声楽科を卒業後、
 ミュージカルオペラ「うたよみざる」の
 ヒロイン役でデビュー。以来コンサート、
 ミュージカル等のステージを中心に幅広



く活躍。クラシックで学んだ確かな技術で、音楽のジャンルの垣根を超えた様々な楽曲を、独自の世界観で表現する。西郷隆盛の奄美の妻「愛加那(あいかな)」の遠縁にあたることを知ったことで、彼女の生涯を綴った楽曲を創作。歌と語りで構成した「歌物語愛加那」として愛加那の郷・奄美大島の龍郷町で初披露した。その後東京、秋田、徳之島、奄美市等各地で演奏して大好評を得ている。

(公式HP) <http://www.hagiwarakaori.com/>





ご挨拶

東京奄美会 会長 森 眞一



皆さんこんにちは、東京奄美会会長の森眞一でございます。どうぞよろしくお願いたします。本日は、第118期東京奄美会総会・芸能祭の為に万障お繰り合わせ戴き、こうして大勢のご来賓の皆様、会員の皆様にご参加賜り、役員一同、主催者として大変慶び、心より感謝を申し上げます。

皆様の本日のお目当てが芸能祭にあることは十分承知でございますが、東京奄美会が末長く存続するためには、会員の皆様の忌憚のない意見を述べる場が必要であり、その場が総会であります。芸能祭までは今しばらくお待ちください。

総会においては、会務、会計、監査報告に加え、役員改選がございます。慎重審議をよろしくお願いたします。

私が東京奄美会会長に就任してから早2年、その間、恒例の新春賀詞交換会、文化講演会、大運動会、渋谷おはら祭りへの参加、青年部、女性部の活動など、色々な行事がありました。いずれの催事をとっても、会長としては大変満足の成果でありました。郷里・奄美群島表敬訪問は、郷土にとっても、東京奄美会にとっても有意義なことであったと自負しております。先の短い私の生涯ですが、忘れられない、よい思い出となりました。

人は、順調なときも、逆境に有るときも、周りの人によって生かされている。2年間を振り返って其の思いを強く致しました。会場の皆様のご指導、ご支援、ご協力誠に有難うございました。衷心より感謝申し上げます。

先ほど申し上げましたように、本日役員改選がありますが、装いを変えた新しい東京奄美会に対し、今後とも、より一層の叱咤激励、ご鞭撻をお願い申し上げます。

今回の東京奄美会芸能祭の開催につきましては、新春賀詞交換会、渋谷おはら祭りにおける東京奄美会女性部の活躍、そして各郷友会における自前の多彩な素晴らしい出し物に感動し、東京奄美会会員による会員のための芸能祭を考えたこともありましたが、結果的には、島唄やしまの踊りに情熱を打ち込んでいる、その道のベテラン、新進気鋭の方々に加へ、東京奄美会女性部の皆さんが熱演なさいます。どなたも奄美の血を受け継ぎ、奄美と縁が深く、奄美の心を知る方ばかりです。演者の皆さんの熱演を観て、聴いて、口ずさみ、演者と共に心・体躍動すれば、あなたも主役になれます。

本日は観客席で芸能祭を楽しんでください。次の機会には是非、舞台上でのご活躍を祈念いたします。

「しまの香にくつろぎ求めきゅうりあんへ」、ようこそ、おいでくださいました。

祝 辞

自民党憲法改正推進本部長 保岡 興治
衆議院議員



本日、東京奄美会総会が開催されますことを心からお祝いし、共にお慶び申し上げます。

奄美群島における最近の状況といたしましては、平成26年度より奄美群島振興交付金が創設され、航路・航空路運賃の軽減が開始されました。奄美大島～成田間では新たにバニラ・エアが就航したことなどにより、奄美群島の観光入込客数が平成18年以来9年ぶりに75万人台を突破したところです。

一方、昨年は重要病害虫ミカンコミバエの奄美群島への再侵入が確認され、地元の防除作業へのご尽力により、7月14日には緊急防除が解除されて、パッションフルーツやマンゴー類などを奄美大島から島外へ自由に持ち出すことが可能になったところです。今後は、再侵入に向けた監視体制の強化を国・県・地元の皆様と共に一体となって図られるようにして参ります。

奄美群島を含めた南西諸島に目を転じますと、鹿児島県と沖縄県が連携して奄美群島～沖縄間における航路・航空路運賃軽減が7月から実施されるなど、本年は「奄美・沖縄連携元年」になると考えております。今後は、沖縄県選出国會議員とも連携しながら、歴史的・文化的につながりの強い両地域の交流を促進して参ります。

平成30年夏の「奄美・琉球」世界自然遺産登録を見据え、本年9月から奄美空港ターミナルビルの拡張工事が開始されるなど、地元でも観光入込客数の大幅な増加に向けた取組が進められているところです。東京奄美会の皆様にも、世界自然遺産を活用した奄美群島の振興についてお力添えを賜りたいと存じます。

豊かな郷土、愛する日本のため、環境条件を整えることが私の仕事です。郷里奄美大島の皆様の創意工夫と協力のもと、最大限の力が発揮できるように全力を尽くして参ることを誓いも新たにします次第です。

最後になりましたが、東京奄美会の今後の発展と、皆様方のご健勝と益々のご活躍を心より祈念申し上げます、挨拶とさせていただきます。





祝 辞

衆議院議員 金子万寿夫



日ごとに秋も深まり、澄み渡っていく空の青さがふるさと奄美を思い出させる季節となりました。

東京奄美会の第118期総会並びに芸能祭のご盛会を心からお慶び申し上げます。

郷土を同じくする皆さま方には、日頃より互いの親睦を深めつつ故郷奄美の活性化にご尽力いただいておりますことに、重ねて敬意と感謝を申し上げる次第です。

さて、われわれの「ふるさと奄美」が、いよいよ躍動を開始します。奄美・琉球の世界自然遺産は平成30年の登録へ向け着実に歩を進めております。実現すれば奄美、沖縄はもとより屋久島も含めて広く南西諸島が世界自然遺産を中心に一体化し、観光振興にとどまらず、相互の自然や文化、産業の力を高め合うことが期待されます。

また、この平成30年は明治維新から150周年という大きな節目の年でもあります。先日発表されましたが、その明治維新150年を記念したNHKの大河ドラマ『西郷（せご）どん』の製作が決定されました。奄美もその重要な舞台の一つとして物語は展開していくことと思います。後世にまで名を残す大西郷の偉大な思想と精神、行動の原理は奄美の風土により培われたものであり、奄美の人々との魂の交流がその礎になっているとされるからです。

ドラマを通して、奄美の雄大な自然と悠久の文化、島の人々の思いが全国に、そして海外にも発信されることを、皆さんと同じく心から期待するものであります。

このような明るい話題を背景に、観光をはじめ奄美の産業全体が、様々な交付金を活用した成長戦略ビジョンに沿ってダイナミックに動き出します。私も国政の場からさまざまな応援体制づくりに邁進し、子や孫といった未来を託す次の世代に胸を張って引き継ぐことの出来る豊かで誇りある郷土・国家づくりのために、全力で頑張ってお参ります。

結びに、東京奄美会の益々のご発展とご参会の皆様のご健勝ご多幸をご祈念申し上げます、お祝いの言葉と致します。

祝 辞

奄美群島市町村会 会長 伊集院 幼



本日ここに、会員をはじめご来賓多数ご臨席のもと、第118期東京奄美会総会・芸能祭が盛会に開催されますことを心からお祝い申し上げます。

顧みますと、東京奄美会は明治32年1月に、同郷人の相互扶助と親睦を目的に結成され、以来、幾多の困難を克服し、会員の知識向上及び青年学士の教育などに心血を注がれるとともに、戦後、故郷奄美が行政分離され米国の統治下におかれた時代には、同胞として猛烈な祖国復帰運動を展開され、悲願達成に尽力されるなど、永年にわたり郷土奄美の振興発展のために、温かいお力添えをいただいております。

これもひとえに、歴代会長をはじめ役員、会員各位の並々ならぬ愛郷心とたゆまぬご努力の賜であり、衷心より敬意と感謝を申し上げる次第であります。

さて、奄美群島では、昨年ミカンコミバエの誘殺数増加により柑橘類の島外移動が制限されるなど大変厳しい状況でしたが、国、県、地元が一体となった取り組みを展開し、7月に緊急防除が解除され群島民一同安堵したところでございます。

ご承知のとおり、平成26年度から奄美群島振興交付金制度が創設されました。長年の課題でありました奄美群島の農林水産物輸送コストの支援や航路航空路運賃の軽減事業により航空機・船舶の利用運賃が大幅に割引され、私たち群島民の負担軽減が図られたほか、格安航空の就航や大型観光客船の寄港による観光客の増加など交流人口の拡大効果が得られ、群島民も奄振による振興交付金制度の効果をより身近に感じ始めていると思うところであります。

今後は、私たち奄美群島12市町村が策定しました奄美群島成長戦略ビジョンの実現を目指して地域が主体性と責任を持って産業振興・人材育成など各種施策を図り、地方創生に向けた取り組みを推進するとともに、希少野生動植物をはじめとする豊かな自然環境の保全、人と自然が織りなす癒しの島づくりを進めながら、世界自然遺産登録を目指して取り組んでまいり所存でございます。

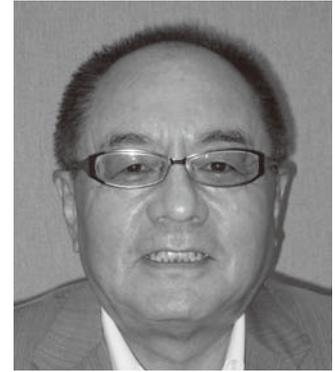
結びとなりますが、東京奄美会のご発展と会員の皆様方のますますのご活躍とご多幸を心からお祈り申し上げ、お祝いの言葉といたします。





祝 辞

関西奄美会 会長 模 泰吉



本日、東京奄美会第 118 期総会・芸能祭が、盛大に開催されますことを心からお祝い申し上げます。

”奄美^{しま}の香^かに くつろぎ求め きゅりあんへ”に連れられて、「奄美の風」を感じるため関西からやって参りました。

東京奄美会は、関西奄美会と相互協力関係にある全国に所在する奄美会の長男格にあたり、貴会の活動内容は当会の模範とするところであります。

明治 32 年すなわち 1899 年に発足した東京奄美会に遅れること 17 年、関西奄美会は、大正 5 年（1816 年）に関西在住の奄美出身者を会員として始まり、本年めでたく 100 年を迎えました。

そこで、関西奄美会は、平成 29 年 4 月 16 日、創立 100 周年記念式典を開催することになりました。

わが関西奄美会執行部は、この 100 周年記念式典をどのようなものとするか、先ず最初に浮かんだのは、今から 18 年前の平成 10 年に創立 100 周年記念大会を大成功に導いた東京奄美会のことでした。

さっそく、東京奄美会の創立 100 周年記念大会誌とビデオを取り寄せて、執行部は何度も研究させていただきました。そして、100 周年記念行事を経験された東京奄美会の会員の皆様には、貴重なご助言等をいただき誠にありがとうございます。この場を借りて厚く御礼申し上げます。

本日の東京奄美会総会・芸能祭開催時において、関西奄美会創立 100 周年記念式典まで残り 5 ヶ月余となりましたが、おかげさまで何とか記念式典に相応しい体裁を整えつつあります。

東京奄美会から多数の皆様が関西の地にお越しになることを期待して、お祝いの言葉とさせていただきます。

第118期 東京奄美会 総会・芸能祭

総会の部 式次第 開始12:30 ~ 終了13:20 (予定)

司会 えぐさ ゆうこ

- ◆ 郷土遙拝 司会者
- ◆ 会歌斉唱 萩原かおり
- ◆ 開会宣言 副会長／東京龍郷会 会長 新島 栄勝
- ◆ 会長挨拶 会長 森 眞一
- ◆ 議長選出
- ◆ 議事
 - 第一号議案 会務（活動）報告 幹事長 花岡 正美
 - 第二号議案 会計報告 会計長 千葉 真弓
 - 第三号議案 監査報告 監査役 阿多 照夫
 - 第四号議案 役員改選 役員選考委員長 竹内 英健
- ※ 新会長 挨拶
- ◆ ご来賓紹介 幹事長 花岡 正美
- ◆ ご来賓祝辞 衆議院議員 保岡 興治 様
衆議院議員 金子万寿夫 様
奄美群島市町村会 会長（大和村 村長） 伊集院 幼 様
関西奄美会 会長 摸 泰吉 様
- ◆ 世界自然遺産登録支援募金贈呈 会長 森 眞一
奄美群島市町村会長へ
- ◆ 祝電披露 事務局長 中濱 寛
- ◆ 閉式の辞 副会長／東京名瀬会 会長 徳岡 辰寛





第118期 総会・芸能祭ご来賓者名簿

(敬称略・順不同)

衆議院議員／元法務大臣	保岡 興治
衆議院議員	金子万寿夫
大和村村長／奄美群島市町村長会 会長	伊集院 幼
与論町町長	山 元宗
鹿児島県ふるさと交流課 専門員	松本 英男
奄美市東京事務所 所長	信島 賢誌
関西奄美会 会長	模 泰吉
関東鹿児島県人会連合会 幹事長	坂元 隆也
渋谷区鹿児島県人会長／渋谷区元区議会 議長	薬丸 義朗
北区立東十条小学校 校長	福田 猛
北区立東十条小学校PTA会 会長	川澄 幸男
環境省動物愛護管理室 室長	則久 雅司
内閣府地方創生推進室 参事官	塩田 康一
東京文化親善コミュニティー会 会長	村川 茂治
(株)南日本放送取締役 東京支社長	高木 浩
(株)南海日日新聞社 東京支社長	牧 保夫
(株)奄美新聞社東京 支局長	永二 優子
朝日TVコメンテーター	川村 晃司
パニラ・エア(株) 社長	五島 勝也
株式会社 徳洲会 管理部長	田中 幸一
(株)奄美大島開運酒造 常務取締役	赤崎 綾乃

《招待者》

東京奄美会 顧問	田中 達三
東京奄美会 顧問	佐藤 持久
東京奄美会 顧問	英 辰次郎
東京奄美会 参与	稻留 保久
東京奄美会 参与	山下 心一
東京奄美会 参与	豊島 敏夫
東京奄美会 参与	藤井 壮望

平成28年度 会務報告書

平成27年9月1日～平成28年8月31日

この1年間 ～島興し ふるさと奄美の力になろう～ を合言葉に

- 奄美・沖縄世界自然遺産登録支援の募金活動
 - 故郷奄美の各自治体との連携
 - ふるさと奄美、郷土表敬訪問
 - 新春賀詞交歓会
 - 大運動会 ○ 文化講演会
 - 渋谷おはら祭への参加、ソフトボール大会、バレーボール大会
- 等々を中心として活動を行って参りました。

月 日	会 務	場 所
■ 平成27年		
9月 2日(水)	関東鹿児島県人会連合会臨時拡大運営委員会	三州倶楽部
9月 6日(日)	東京龍郷会総会・懇親会	主婦会館
9月 12日(土)	第5回 執行部会	千代田区 神田公園区民館
9月 16日(水)	奄美会チャリティーゴルフ	大宮ゴルフコース
9月 18日(金)	北区立東十条小学校姉妹校盟約記念集会	東十条小学校
9月 21日(月)	東京瀬戸内会総会・懇親会	品川区立総合区民会館 きゅりあん
9月 23日(水)	東京喜界会総会・懇親会	品川区立総合区民会館 きゅりあん
9月 23日(水)	会計監査	大井町 日本海 庄や
9月 25日(金)	奄美会チャリティーゴルフ反省会	神田 結い
9月 26日(土)	第4回 役員会	千代田区 神保町区民館
9月 27日(日)	関東天城町会 総会・懇親会	品川区立総合区民会館 きゅりあん
9月 28日(月)	第117期 東京奄美会総会プログラム冊子作業	國分印刷所
9月 30日(水)	関東鹿児島県人会連合会拡大運営委員会	三州倶楽部
10月 3日(土)	執行部会	千代田区 スポーツセンター
10月 4日(日)	東京笠利会総会・懇親会	主婦会館
10月 7日(水)	第117期 東京奄美会総会・大運動会プログラム冊子校正作業	國分印刷所
10月 9日(金)	第117期 東京奄美会総会・大運動会プログラム冊子校正作業	國分印刷所
10月17日(日)	大運動会諸準備	東十条小学校
10月18日(日)	第117期 東京奄美会総会・大運動会	東十条小学校
10月21日(水)	関東鹿児島県人会連合会運営委員会	三州倶楽部
10月23日(金)	第117期東京奄美会総会・大運動会プログラム冊子広告主への礼状発送	國分印刷所
10月25日(日)	関東宇検村会総会・懇親会	日本民謡会館
10月31日(土)	第1回 執行部会	千代田区 神保町区民館
10月31日(土)	広報委員会	プラザ八重洲
11月 3日(火)	関東徳洲会 総会・懇親会	品川区立総合区民会館 きゅりあん



月 日	会 務	場 所
11月 6日(金)	郷土表敬訪問団 結団式	池袋 清龍
11月 8日(日)	東京与論会 総会・懇親会	日本教育会館
11月 12日(木)	郷土表敬訪問	奄美各市町村
11月 21日(土)		
11月 15日(日)	全国奄美ゴルフ会 例会	奄美カントリークラブ
11月 23日(月)	青年部 ソフトボール大会	砧公園
12月 5日(土)	第1回 拡大役員会・忘年会	三州倶楽部
12月 10日(木)	関東鹿児島県人会連合会新体制発表会	三州倶楽部
12月 12日(土)	青年部 忘年会	池袋 魚禅
12月 19日(土)	奄美会館開設委員会打ち合わせ	新橋 としこ
■ 平成28年		
1月 9日(土)	第2回 執行部会	千代田区 神保町区民館
1月 9日(土)	新年賀詞交歓会打ち合わせ	上野 精養軒
1月 10日(日)	関西奄美会新年互礼会	尼崎市中小企業センター
1月 14日(木)	関東鹿児島県人会連合会運営委員会	三州倶楽部
1月 17日(日)	平成28年 新年賀詞交歓会	上野 精養軒
1月 22日(金)	鹿児島の夕べ	東京プリンス ホテル
2月 5日(金)	関東鹿児島県人会連合会運営委員会	三州倶楽部
2月 7日(日)	執行部事務打ち合わせ	神田 喫茶店ルノアール
2月 16日(火)	世界自然遺産募金手交式	奄美市東京事務所
2月 20日(土)	第3回 執行部会	千代田区スポーツセンター
2月 21日(日)	とくの島観光・物産フェアin 東京	代々木公園野外ステージ
2月 27日(土)	生涯活躍まち伊仙町シンポジウム	全国市町村会館
2月 27日(土)	奄美会館開設委員会打ち合わせ	恵比寿 大吉
3月 12日(土)	第2回 役員会	千代田区 万世橋区民会館
3月 15日(火)	関東鹿児島県人会連合会運営委員会	三州倶楽部
3月 21日(月)	関東鹿児島県人会連合会設立40周年記念式典	東京プリンス ホテル
3月 24日(木)	芸能委員会 打ち合わせ	渋谷 六調
3月 25日(金)	東十条小学校 卒業式	東十条小学校
3月 30日(水)	東京奄美市事務所新旧所長歓送迎会	主婦会館
4月 6日(水)	東十条小学校 入学式	東十条小学校
4月 15日(金)	執行部会打ち合わせ	渋谷 ロイヤルホスト

月 日	会 務	場 所
4月 17日(日)	関西奄美会 総会・懇親会	あましんアルカイクホール
4月 23日(土)	第4回 執行部会及び第1回 幹事会	千代田区スポーツセンター
4月 24日(日)	奄美市連合会 総会・親睦会	錦糸町 東武ホテル
5月 7日(土)	式典委員会打ち合わせ	神田 清龍
5月 14日(土)	第3回 役員会	千代田区 内神田集会室
5月 22日(日)	関東住用会 総会・懇親会	主婦会館
5月 25日(水)	奄美ゴルフ会 打ち合わせ	神田 清龍
5月 26日(木)	関東鹿児島県人会連合会常任幹事会及び総会	中野サンプラザ
5月 28日(土)	東十条小学校大運動会	東十条小学校
5月 29日(日)	東京沖洲会 総会・懇親会	品川区立総合区民会館 きゅりあん
6月 12日(日)	渋谷おはら祭・懇親会	渋谷 道元坂・居酒屋 北海道
6月 19日(日)	神奈川奄美会総会・懇親会	H横浜 キャメロットジャパン
6月 25日(土)	広告募集委員会打ち合わせ	千代田区民会館パークサイドプラザ
6月 25日(土)	第118期総会・芸能祭 打ち合わせ	千代田区民会館パークサイドプラザ
6月 28日(火)	関東鹿児島県人会連合会運営委員会	中野サンプラザ
7月 2日(土)	青年部 バレーボール大会	東十条小学校
7月 11日(月)	D e N A 奄美感謝デー	横浜球場
7月 15日(金)	広報委員会打ち合わせ	神田喫茶店 ルノアール
7月 16日(土)	奄美ゴルフ会 打ち合わせ	神田 清龍
7月 17日(日)	東京瀬戸内会 総会・懇親会	品川区立総合区民会館 きゅりあん
7月 23日(土)	第1回 役員選考委員会	池袋 清龍南池袋店
7月 24日(日)	文化講演会 会場側との打合せ	主婦会館
7月 24日(日)	東京名瀬会 総会・懇親会	主婦会館
7月 24日(日)	関東伊仙町会 総会・懇親会	品川区立総合区民会館 きゅりあん
7月 25日(月)	式典委員との打合せ	神田喫茶店 ルノアール
7月 30日(土)	第5回 執行部会・第2回 幹事会	千代田区 内神田集会室
7月 30日(土)	関東鹿児島県人会連合会第6回納涼祭	ホテルグランドパレス
8月 6日(土)	第2回 拡大役員会・暑気払い	三州倶楽部
8月 7日(日)	文化講演会	主婦会館
8月 21日(日)	関東大和会 総会・懇親会	品川区立総合区民会館 きゅりあん
8月 28日(日)	埼玉奄美会	川口総合文化センタ



平成28年度 会計報告・監査報告

平成27年9月1日～平成28年8月31日

〈会計報告〉

● 収入の部

単位:円

科 目	決 算 額 (A)	前年決算額(B)	差 額(A・B)
前期繰越金	1,074,664	2,369,370	▲ 1,294,706
総会・芸能祭 関係収入	400,000	121,000	279,000
第118期 活動協力金	500,000	500,000	0
運動会協力金等収入(弁当代を含む)	1,856,539	0	1,856,539
賀詞交歓会収入	3,058,000	3,143,000	▲ 85,000
文化講演会収入	487,000	564,000	▲ 77,000
寄附金(世界遺産・熊本震災)	208,111	225,726	▲ 17,615
HPバナー広告収入	140,000	80,000	60,000
その他収入(寄附金・役員会費ほか)	408,000	473,000	▲ 65,000
受取利息	146	309	▲ 163
収 入 合 計	8,132,460	7,476,405	656,055

● 支出の部

単位:円

科 目	決 算 額 (A)	前年決算額(B)	差 額(A・B)
総会・芸能祭関係費	81,560	153,100	▲ 71,540
運動会関係費	1,135,919	0	1,135,919
賀詞交歓会関係費	2,923,438	2,981,324	▲ 57,886
文化講演会関係費	488,301	549,782	▲ 61,481
青年部助成金等	245,000	200,000	45,000
女性部助成金等	240,000	200,000	40,000
郷友会関係費(表敬訪問を含む)	782,540	407,000	375,540
寄附金(世界遺産・熊本震災)	208,111	225,726	▲ 17,615
会議費(会議室利用料を含む)	545,753	783,944	▲ 238,191
交通費(関西・中部奄美会交通費等)	82,530	83,750	▲ 1,220
広告費	189,600	245,600	▲ 56,000
通信費	137,068	137,092	▲ 24
ホームページ管理費	27,432	27,432	0
賃借料(資料・備品保管用倉庫代)	120,000	120,000	0
事務関連費(事務用品・消耗品・印刷費)	174,924	198,701	▲ 23,777
雑費(慶弔費・荷造運賃・租税公課・雑費)	29,350	88,290	▲ 58,940
支 出 合 計	7,411,526	6,401,741	1,009,785
次 期 繰 越 金	720,934	1,074,664	▲ 353,730

●東京奄美会会計 資産残高

単位:円

科 目	残 高
現 金	95,624
ゆうちょ銀行(通常貯金 口座番号 №96395241)	367,351
ゆうちょ銀行(振込口座 口座番号 №0130-9-391248)	257,959
合 計	720,934

上記のとおり、ご報告いたします。

平成28年9月28日

東京奄美会

会 長

森 眞 一



東京奄美会

会 計 長

千 葉 眞 弓



〈監査報告〉

平成28年9月28日 会計監査の結果、財産状況及び資金収支は適正であることを認める。

平成28年9月28日

東京奄美会

監 査 役

阿 多 照 夫



東京奄美会

監 査 役

梅 崎 義 人



東京奄美会

監 査 役

玉 井 直 仁



平成28年度 奄美会館開設基金会計報告・監査報告

平成27年9月1日～平成28年8月31日

〈会計報告〉

● 収入の部

単位:円

科 目	決 算 額 (A)	前年決算額(B)	差 額(A-B)
前期繰越金	8,176,249	8,174,909	1,340
受取利息	816	1,340	▲ 524
	0	0	0
	0	0	0
収 入 合 計	8,177,065	8,176,249	816

● 支出の部

単位:円

科 目	決 算 額 (A)	前年決算額(B)	差 額(A-B)
	0	0	0
	0	0	0
支 出 合 計	0	0	0
次 期 繰 越 金	8,177,065	8,176,249	816

● 財産目録

単位:円

科 目	残 高
現 金	0
三菱UFJ信託銀行(通常預金)	7,702,575
ゆうちょ銀行(通常貯金)	474,490
合 計	8,177,065

上記のとおり、ご報告いたします。

平成28年9月28日

東京奄美会

会 長

森 眞 一



東京奄美会

会計長

千 葉 眞 弓



〈監査報告〉

平成28年9月28日 会計監査の結果、財産状況及び資金収支は適正であることを認める。

平成28年9月28日

東京奄美会

監査役

阿 多 照 夫



東京奄美会

監査役

梅 崎 義 人



東京奄美会

監査役

玉 井 直 仁





次期 事業計画 (案)

平成28年9月1日～平成29年8月31日

■ 事業計画 (案)

今期も前期同様に「“島おこし”奄美の力になろう」…をモットーに、執行部全員が心一つにして、良きチームワークの下で次の事業に対し組織的・人的力を傾注して活動して行きたい。

- 1、各郷友会及び会員相互の情報交換・親睦を図り「絆」を強める
 - 新年賀詞交歓会
 - 第118期 総会・大運動会の開催
 - 各郷友会との連携強化
- 2、支援活動の継続強化
 - 奄美・琉球世界自然遺産登録に向けての支援活動の継続
 - 関東奄美ゴルフ会と連携した奄美奨学会への支援継続
 - 女性・青年部活動に対する支援継続
- 3、奄美各市町村との情報交換・連携の強化を図る
- 4、文化広報活動の充実強化
 - HP を介して当会活動等の発信
 - 文化講演会の開催

次期予算(案)

平成28年9月1日～平成29年8月31日

● 収入の部

科 目	予 算 額
前期繰越金	720,934
第118期総会・芸能祭関係収入	6,000,000
第119期総会・大運動会 広告収入	500,000
第118期会計年度活動資金協力金	500,000
賀詞交歓会会費収入	3,200,000
文化講演会会費収入	600,000
その他(寄附金・役員会費・利息等)	600,000
HPバナー広告収入	120,000
収入合計	12,240,934

● 支出の部

科 目	予 算 額
第118期総会・芸能祭関係費用	4,000,000
賀詞交歓会関係費用	3,000,000
文化講演会関係費用	500,000
青年部活動費	200,000
女性部活動費	200,000
各友好郷友会関係費	400,000
会議費(会議室借用料金を含む)	500,000
渉外費(鹿児島県連合会・関西・中部奄美会等参加費用)	150,000
交通費(関西・中部奄美会等参加費用)	100,000
広告費	250,000
通信費	150,000
HP管理費	30,000
賃借料(賃料・備品保管用倉庫代)	120,000
事務関連費	200,000
予備費	2,440,934
支出合計	12,240,934

平成28年10月30日

東京奄美会

会 長 森 眞一

幹事長 花岡正美

会計長 千葉真弓



次期役員改選（案）

（任期：平成28年10月31日～平成30年総会まで）

東京奄美会会則第9条第1項に基づき、役員選考委員会において下記の者を次期会長及び監査役として選考致しましたので、ここにご報告し承認を求めます。

記

会 長	森 眞一（東京沖洲会）	留任
監査役（北大島）	碓山 隆宏（東京龍郷会）	新任
監査役（南大島）	住 誠一郎（東京住用会）	新任
監査役（南3島）	樺山 博昭（関東伊仙町会）	新任

《参考》

東京奄美会会則 抜粋

【役員を選任】

第9条 会長及び監査役は、役員選考委員会で選考し、総会において承認を得る。

【役員選考委員会】

第20条 役員選考委員会は、会長等の任期満了に伴って会長その他の総会で選任する役員候補者の選考に当たる。

2 省略

3 省略

4 役員選考委員会は、第1項の役員候補者の選考結果を役員会および総会に報告する。



東京奄美会 第118期 総会・芸能祭 実行委員会名簿 (平成28年9月1日現在)

大会運営顧問
大会運営顧問
大会運営顧問
大会運営顧問

堀江元文二
田中達三
佐藤持久
英辰次郎

大会運営委員長
副委員長
副委員長

東京奄美会会長
東京喜界会会長
東京笠利会会長
東京龍郷会会長
東京名瀬会会長
東京住用会会長
関東大和会会長
関東宇検村会会長
東京瀬戸内町会会長
関東徳之島町会会長
関東天城町会会長
関東伊仙町会会長
東京沖洲会会長
東京与論会会長

森真一
郡弘道
本田英頼
新島栄勝
徳岡辰寛
野沢有得
里原廣光
新元律男
昇三治
井上脩士
坂田崇胖
勝光重
中野勲
竹内英健

大会実行委員長
大会財務委員長
大会事務局長
記録

東京奄美会幹事長
東京奄美会会計長
東京奄美会事務局長
東京奄美会書記

花岡正美
千葉真弓
中濱寛
外内真一

総括(総務)委員会

委員長
副委員長
副委員長
委員
委員
財務委員長
副委員長
副委員長

東京奄美会幹事長
東京奄美会幹事長代理
関東徳之島町会会長
関東大和会幹事長
東京奄美会書記
東京奄美会会計長
東京奄美会副幹事長
関東大和会会長

花岡正美
山木域予
井上脩士
川畑悦郎
外内真一
千葉真弓
大山安則
里原廣光

式典委員会

委員長
副委員長
副委員長
副委員長
委員
委員
委員
委員

東京名瀬会会長
東京喜界会会長
関東宇検村会会長
関東天城町会会長
東京奄美会副幹事長
東京奄美会副幹事長
東京奄美会副幹事長
東京奄美会副幹事長

徳岡辰寛
郡弘道
新元律男
坂田崇胖
里山洋男
坂井正道
重久正光
遠山浩光

広告募集委員会

委員長
副委員長
副委員長
副委員長
委員
委員
委員
委員

東京奄美会参与
東京笠利会会長
関東大和会会長
東京沖洲会会長
東京笠利会幹事長
東京瀬戸内町会幹事長
東京奄美会事務局長
東京喜界会幹事長

藤井壮望
本田英頼
里原廣光
中野勲
中村和浩
山田幸一郎
中濱寛
竹浩一

広報委員会

委員長
副委員長
委員
委員
委員
委員
委員
委員
委員

関東伊仙町会会長
東京住用会会長
東京龍郷会幹事長
東京名瀬会幹事長
関東天城町会幹事長
東京与論会幹事長
東京奄美会書記
関東宇検村会幹事長
笠利会

勝光重
野沢有得
里村徳寛
川崎末一
新井田勝男
前田文男
外内真一
石川幸子
國分友彦

芸能委員会

委員長
副委員長
副委員長
副委員長
委員
委員
委員
委員
委員
委員
委員
舞台監督

東京与論会会長
東京瀬戸内町会会長
東京龍郷会会長
東京奄美会女性部長
東京奄美会副幹事長
関東徳之島町会幹事長
東京住用会幹事長
関東伊仙町会幹事長
東京沖洲会幹事長
東京奄美会青年部副部長
東京奄美会事務局長

竹内英健
昇三治
新島栄勝
田川木ズ工
重久正光
泰良宗男
和田霜析
糸実
大坪芳徳
原田尚樹
中濱寛

事業運営委員会

委員長
副委員長
副委員長
副委員長
副委員長
副委員長
委員
委員
委員

東京奄美会青年部長
東京奄美会青年部副部長
東京奄美会青年部副部長
東京奄美会女性部長
東京奄美会女性部副部長
東京奄美会女性部副部長
東京奄美会副幹事長
東京奄美会副幹事長
東京奄美会副幹事長

高田秀輝
原田尚樹
大山正巳
田川木ズ工
露崎博子
五十嵐千代
岩崎信之
井上雅仁
池上政博

東京奄美会 スナップ

■ 東京奄美会 女性部



■ 東京奄美会 青年部





■ 文化広報部



徳州会・奄美会合同 BBQ 大会



会議の途中の集合写真

■ 運動会



躍動



疾走



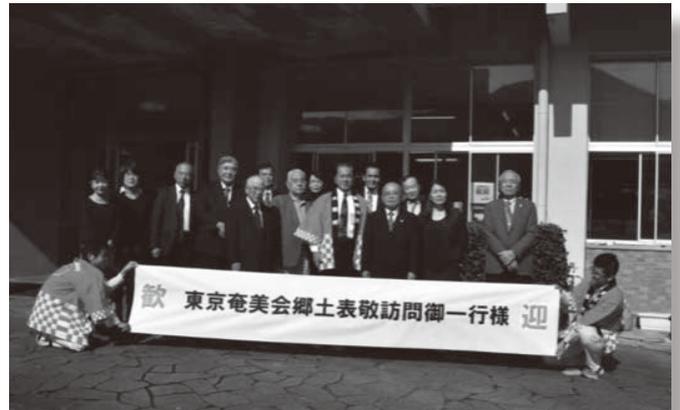
力の限り必死の綱引き



リラックス：島踊り

東京奄美会 スナッフ

4年毎の「郷土表敬訪問」





御 礼

菊花香る秋空の素晴らしい天気の下、品川区立総合区民会館に於いて、“奄美の香に くつろぎ求め きゅりあんべ”をキャッチフレーズに掲げ、東京奄美会第118期 総会・芸能祭を開催致しましたところ、ご多忙にも拘らず国会議員の先生方をはじめ、遠くはふるさと奄美からも、多くのご来賓、更には多数の会員各位のご臨席を賜り、誠にありがとうございました。私ども大会実行委員会と致しましては、冒頭申しましたように、奄美の風を会場いっばいに充満させるべく総力を挙げて努力致しましたが、如何だったでしょうか。少しでも“ふるさと奄美の風”を感じていただけたなら幸甚でございます。

また、この芸能祭では「島興し ふるさと奄美の 力になろう」を活動の源泉としております関係から、島に縁のある若い芸能人に対する応援と並びに発表の場を提供致したいとの思いからご出演をお願いした次第です。本日の出演者に於かれましては、これを機に今後一層のご活躍と飛躍を期待したいものです。

本会を開催致するにあたり協賛広告をお願い致しましたところ、多数の方々のご理解・ご協力を賜りました。ここに衷心より御礼と感謝を申し上げます。

また本日は、会場の狭隘という事もあり多々不行き届きもございましたが、どうか、ご海容いただければ幸いです。

本日は本当にありがとうございました。

結びとなりますが、皆様方の益々のご健勝・ご繁栄と郷土奄美の発展を祈念申し上げ、御礼のご挨拶と致します

平成28年10月30日

第118期東京奄美会総会・芸能祭

大会委員長 東京奄美会 会長 森 眞一

大会実行委員長 同 幹事長 花岡正美

発 行 者 東京奄美会
会 長 森 眞一

編 集 者 大会広報委員会
委 員 長 勝 光重

編 集 協 力 奄美市東京事務所

印 刷 (有)國分印刷
〒164-0014 東京都荒川区東日暮里4-7-1
☎ 03-3805-6444

表紙写真 金作原原生林
(提供 奄美大島観光協会)